

おおふなと 社協だより

 ふれあいネットワーク



2019年4月号



今月の表紙

たけだたくや なおみ
武田拓也さん・奈保美さん
そうた
壮泰くん(1歳) (日頃市町在住)

【特集】安心して暮らし続けることができる

地域社会を目指して… 2~3

- 第52回鯉のぼり子どもつどい…………… 4
- 大船渡支えあい地域サロン活動助成…………… 4
- 福祉車両貸出事業…………… 5
- 赤い羽根共同募金…………… 5
- お知らせ…………… 6~7
- 輝き人…………… 8

安心して暮らし続けることができる 地域社会を目指して

～平成31年度事業計画・予算～

平成31年度事業計画・予算

東日本大震災から8年。被災地域の復興・復旧と共に被災した世帯の新しい環境への移行が進み、新たなコミュニティ構築が必要となっています。また、家族構成の多様化により、生活課題を自ら解決する力の低下も見受けられています。

このような背景のもと、誰もが安心して暮らし続けることができるよう、住民同士が支え合い、助け合う意識の醸成、また個人や地域の困りごとを、住民自らが公的な福祉サービスとの協働により解決をしていく「地域共生社会」の実現が求められています。

こうした情勢を踏まえた大船渡市社会福祉協議会の平成31年度事業計画と予算案は、3月25日(月)に開催した評議員会で、原案どおり承認されました。

【基本方針】

○住民同士の繋がりを意識しながら、住民や地域に根差した活動を展開します。

○住民、地域の困りごと解決に向けた相談・支援体制の強化を図ります。

○他の法人との連携強化を図り、地域貢献活動の展開に繋がります。

【重点取組】

1 支えあいまちづくりの推進

困りごとを抱えていても、住民同士が支え合い、助け合い、孤立することなく誰もが安心して暮らし続けられる地域づくりを進めます。

(1) 地域助け合い協議会との協働・連携

(2) 被災者世帯、ひとり暮らし高齢者等の安否確認

(3) 住民支え合いマップづくりの取り組み強化

(4) 地域で活動しているサロンへの運営支援

2 鈴木京子さんまごころ事業

被災地の福祉事業に充てて欲しいという鈴木京子さんの思いを大切にし、地域における支援体制の構築、それを支える福祉人材の育成に努めます。

(1) 各地区助け合い協議会活動への運営支援

(2) 高齢者・障がい者への日常生活支援

(3) 介護等の国家資格取得支援

3 生活困窮者に対する各種自立支援事業の実施

生活困窮状態にある人の相談に応じ、家計の見直し、就労支援など生活の立て直しを計画的に支援を進めます。

また、家計改善支援事業にも新たに取り組みます。

(1) 相談窓口の設置、専任職員の配置

(2) 24時間体制での相談対応

(3) 一般企業と連携した就労支援

子育て支援に関する情報提供、専門職による相談や研修を通じて、子育てにかかる親の心身負担軽減、解消を図り、安心して子育てに向き合えるよう支援します。

(1) 相談窓口、専任職員の設置

(2) 乳幼児とその家族及び妊婦への交流の場の提供

(3) 子どもを預けたい人と預かることができる人とのマッチング調整

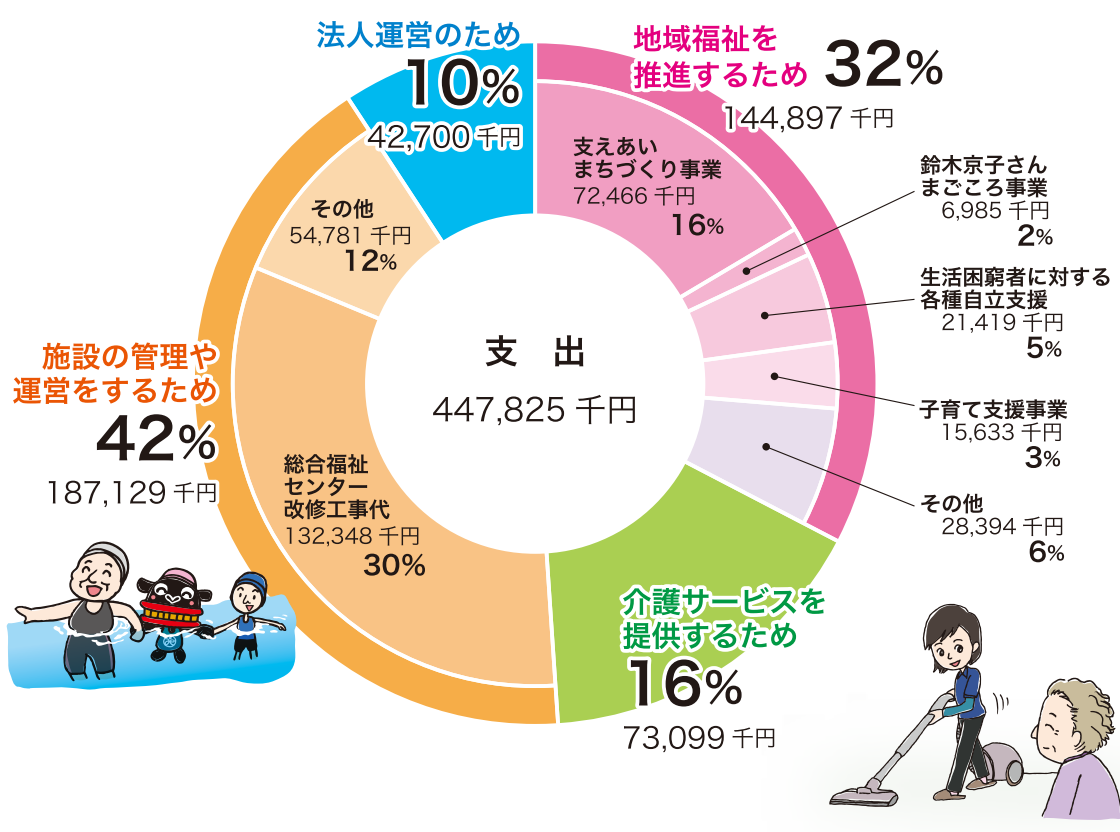
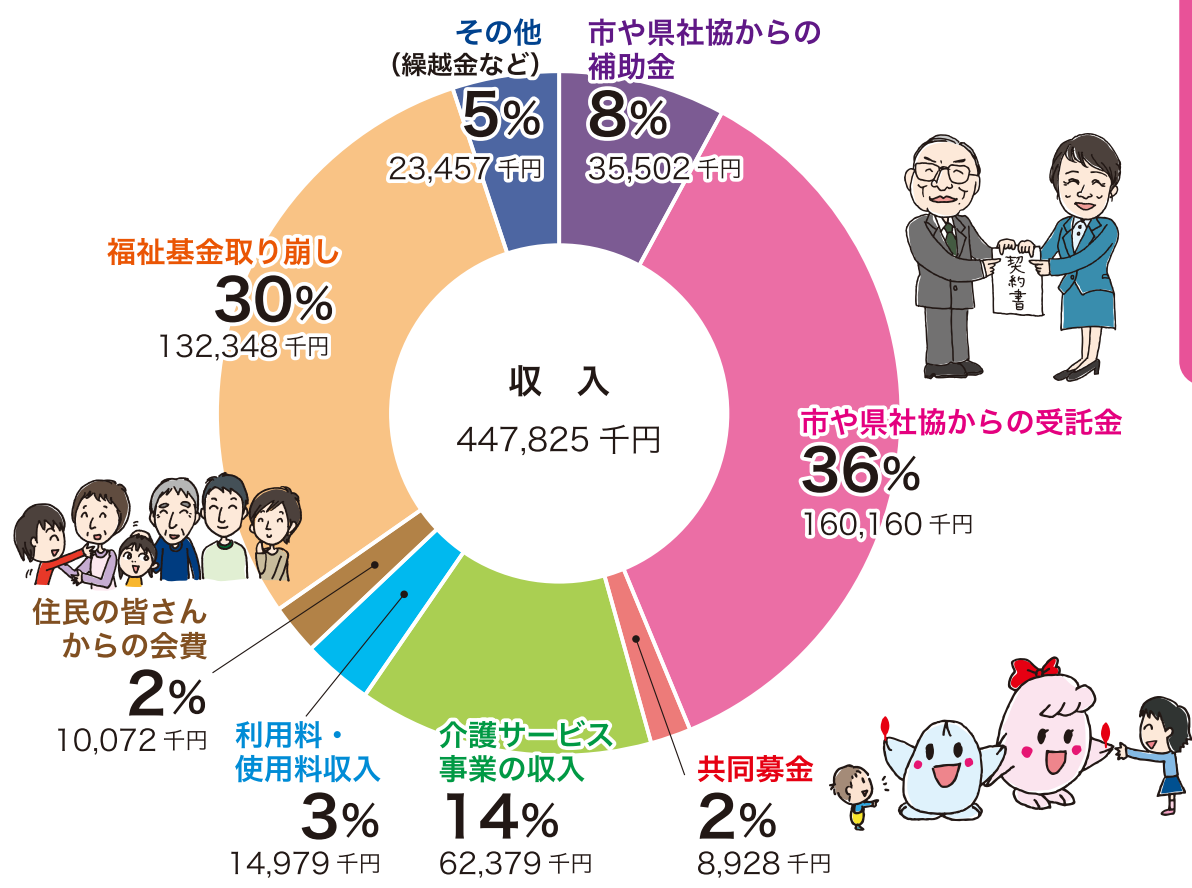
調整

5 他法人との連携強化(新規)

市内の社会福祉法人との情報交換や法人運営上の共通課題、地域課題の共有を図り、課題解決や地域公益活動のあり方について検討します。

.....

築35年経過した大船渡市総合福祉センターを地域福祉活動の拠点にふさわしいものとするため、福祉基金を活用して、機能改善、設備改修を主とした改修工事を実施します。



子どもたちの健やかな成長を願って 第52回鯉のぼり子どもものつどい



楽しい催し物をたくさん用意して待っています

5月5日の恒例行事となつている「鯉のぼり子どもものつどい」が今年も開催されます。このイベントは親子で楽しめる遊びや昔ながらの遊びを通して、親子や地域住民との絆を深め、子どもたちがのびのびと成長してくれることを願い開催されるもので、今年で52回目の開催となります。

当日は幼児から小学生まで友だちや家族と一緒に楽しめる体

験型のコーナーや景品をゲットできるゲームなど、多数の企画を用意しています。

今年のゴールデンウィークは10連休。親子で楽しい時間を鯉のぼり子どもものつどいで過ごしましょう！

○日時 5月5日(日) 10時～

○会場 岩手県立福祉の里センター交流広場(雨天の場合は福祉の里センター内)

○内容 手づくり鯉のぼり、ぺったん手形、バルーンアート、小麦粉ねんど、伝承遊び、カンカンキヤッチャー、子育て支援団体紹介、タカラはダレのテに、紙ヒコキ大会、こいのぼりコンテストなど

《作品募集》

こいのぼりコンテストでは、当日会場で作成した作品だけではなく、事前に作成した作品も審査対象となります。上位入賞者には賞品も準備しておりますので、ぜひご参加ください。なお、材質、大きさは問いません。

地域のサロンを応援します

大船渡支えあい地域サロン活動助成

社会福祉協議会では、地域共生社会の実現に向け、住民同士が支えあいながら、生きがいづくりと孤立の防止を図ることを目的に、大船渡市内の団体が実施する地域サロンに対し、助成金を交付します。

1 活動期間

平成31年4月1日～
令和2年3月31日まで

2 対象団体

左記のいずれかに該当する団体を対象とします。

(1) 大船渡市内で定期的にサロンを開催している、また

は開催を考えている団体

(2) 他の公的助成を受けていない団体

(3) 各地域の助け合い協議会より助成・補助を受けていない団体

3 助成金額

1 団体につき、総事業費の90%以内で上限5万円

※申請金額に対し、助成金額が減額する場合もあります。

4 助成対象となる経費

消耗品・備品費、弁当・食料費、茶菓代、印刷費、通信費、水道光熱費、会場代、講師謝金、保険料(ボランティア活動および行事用保険)等

5 その他

申請団体多数の場合、新規申請団体を優先します。

6 応募方法

(1) 募集期間

平成31年4月22日(月)～
令和元年5月20日(月)

(2) 応募方法

事務局で配布する応募書類に必要事項を記入し、事務局へ提出(様式はホームページからもダウンロードできます)



平成30年度助成団体の活動の様子

車いすでの旅行、通院、買い物に 福祉車両貸出事業



社会福祉協議会では、車いすのままでも降り降ろすることができ、福祉車両（ニッサンキャラバン・8人及び車いす使用者2人乗り・カーナビ付）を貸し出しています。

貸出期間は原則4日以内。利用料は無料ですが、使用後に燃料を全量補充して返却していただきます。貸出日の属する月の2か月前から利用予定の5日前まで申請を受け付けます。また、

車いすやスロープの貸し出しも無料で行っています。利用を希望する人はご連絡ください。
利用者の声

金野カツ子さん（80代）
サロンの仲間8人で、花巻市の「八日市つるし雛まつり」へ出かけました。車いすを利用して主人の体調が良くなったので、どこかに外出してみようと思っていたとき、友人からの提案で、車いすもお借りして一緒に行くことになりました。

サロンの仲間と遠出したのは初めてで、飾りを吊るす棚や作る手順を実演で見ることができ、大変参考になりました。帰ってから、お土産に買ってきた材料を使って、早速つるし雛を作ってみました。

福祉車両は、主人の通院でも何度か利用しています。介護度が付いていないため介護サービスを受けられないので、福祉車両を無料で利用できて感謝しています。乗り心地も良く、身体への負担も少ないです。



サロンの仲間たちで、花巻市のひなまつり「八日市つるし雛まつり」を見てきました

自分の町を良くするしくみ 赤い羽根共同募金



平成30年度の赤い羽根共同募金は、「じぶんの町を良くするしくみ」として10月1日から全国一斉に行われ、大船渡市共同募金委員会においては12月31日までの3か月間に亘り取り組みました。

平成30年度も市民の方々から多くの募金が寄せられ、一般募金総額は5,809,527円となりました。この募金は、地域課題を解決するための地域福祉活動に活用され、寄せられた募金の約7割が募金された大船渡市、残りの3割が岩手県内の活動費

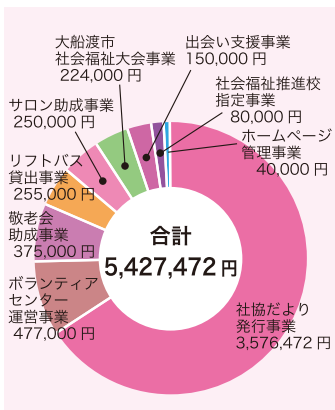
に充てられます。ただし、被災地には、地域福祉活動推進支援事業費が助成されるため、平成31年度の大船渡市における地域福祉活動助成費は5,427,472円となりました。

大船渡市社会福祉協議会では、この福祉活動事業費を各種福祉活動情報を発信する社協だより発行、地域サロンの運営費助成、ボランティアの普及促進活動などに活用させていただきました。詳細は次のとおりです。

表1 募金結果 (単位：円)

募金種別	募金額
戸別募金	5,118,900
街頭募金	128,319
法人募金	58,411
学校募金	122,895
イベント募金	9,772
個人募金	160,995
その他	210,235
合計	5,809,527

表2 事業費の内訳



場 所 おおふなぼーと2階和室
 ※慢性・先天性疾患、低体重出生児、発達障がいなど配慮が必要なお子さんのためのおでかけひろば「ゆるり」は5月15日(水) (午前10時～正午)に開催します。

***岩手県福祉人材センター情報**

介護のしごと相談

キャリア支援員が介護の職場に就職したい方などの相談に応じます。相談を希望する場合は、事前に連絡をお願いします。なお、14日(火)については、お子様連れでも相談できます。

介護のしごと相談日程 (5月)

開催日	場 所	時 間
9日(木)	ハローワーク	午前10時～正午
13日(月)	Y・Sセンター	午前 9時～午後4時
14日(火)	おおふなぼーと	午前10時～午後3時
16日(木)	ハローワーク	午前10時～正午
20日(月)	Y・Sセンター	午前 9時～午後4時
23日(木)	ハローワーク	午前10時～正午

介護カフェ ～はじめの一步

介護の仕事について、不安なことや知りたいことを同じ思いを持つ人と話をします。介護の仕事に関する情報提供も行います。

日 時 5月27日(月) 午後2時～午後4時

場 所 大船渡市Y・Sセンター

対 象 介護の仕事に関心のある人5名程度

参加費 無料

申込・問い合わせ先

岩手県福祉人材センター 坂本さん

電話 080-8201-0200

***Y・Sセンター情報**

第1期トレーニング教室

下記の日程でトレーニング教室を開催します。NPO 法人さんりく WELLNESS の健康運動指導士が指導します。

開催日 5月8日(水)～6月28日(金)

場 所 大船渡市Y・Sセンター

申込締切 5月7日(火)

受 付 平日午前9時30分～午後4時30分(祝祭日除く)

申込書と受講料を添えて申込み

教室名	開催日	受講料	定員	内 容
筋力トレーニング(金曜クラス)	第2・4金曜日 午後2時～午後3時	500円	40人	体幹トレーニングや筋力を高めるストレッチ
リズム体操	5月31日(金) 6月7日(金) 午前11時～正午	300円		音楽やリズムに合わせて体を動かす軽体操

「募集」「イベント」「お知らせ」など暮らしに役立つ情報をお届けします。



申込・問い合わせ先 大船渡市社会福祉協議会
 電話 0192(27)0001 (代表)

***支えあいまちづくり事業情報**

陽だまりサロン

誰でも参加できるサロンです。ご近所お誘いあわせの上、お近くのサロンへお越しください。

時 間 午前10時～正午(猪川地区公民館でのサロンは午後1時まで)

内 容 血圧測定、軽体操、ゲーム、手芸、お茶っこなど

陽だまりサロン日程 (5月)

開催日	場 所
8日(水)	崎浜地区公民館
21日(火)	猪川地区公民館

***子育て支援事業情報**

つどいの広場内イベント

下記の日程でイベントを開催します。お気軽にお越しください。

場 所 大船渡市Y・Sセンター

つどいの広場イベント日程 (5月)

開催日	内 容	時 間
9日(木)	ぼうさいカフェ	午前10時～正午
10日(金)	はじめてさんの日	午前10時～午後4時
	成長記録カード作り	午前10時～正午 午後1時～午後4時
16日(木)	ハローワークお仕事相談会	午前10時30分～正午
	わいわいトーク	正午～午後1時
23日(木)	かすみんの栄養相談	午前10時～正午

おでかけひろば

出張「つどいの広場」です。乳幼児の子育てをしている方ならどなたでも利用できます。

日 時 毎週火曜日午前10時～午後3時

※会場使用料は別途。

猪川小学校卒業を祝う会様、匿名
1件

共同募金 西村文二様、山下興一郎様、岩手
県立大船渡東高等学校様、匿名3件
寄贈物品 IBCラジオ・チャリティー・ミュー
ジックソン通りゃんせ基金様(遊具)

義援金の受入 (3月分)

平成30年北海道胆振東部地震災害
太平洋セメント(株)大船渡工場大船渡東高校
同窓会様

職員紹介

社会福祉協議会では今年度、10人の新規職
員を採用しました。

日常生活自立支援専門員 鈴木 将志
生活支援相談員 石川 千晶

訪問介護員 長野 千穂
子育て支援員 佐藤 真紀

プール監視員 鈴木 智子

日常生活自立支援生活支援員 新沼 如奈

佐々木 恵子
伊藤 長一
大塚 敏
菅野 勝博

ホームページで社協活動を
日々更新中です。



<http://ofunato-shakyo.com>

Y・Sセンター=祝日開館

Y・Sセンターは原則月曜日休館日でしたが、**祝日の月曜日に限り営業いたします。**な
お、浴室は清掃等のため休業させていただきます。

開館時間 午前9時～午後5時

*共同募金情報

2019年度被災地住民支え合い活動助成

被災者支援、被災者同士を支え合う活動を行
うグループやNPO法人への支援金として、
活動助成を行います。

対象団体 岩手県民5人以上で構成されて
いる非営利団体

助成金額 総事業の90%以内で27万円まで
(おおむね3ヶ月以上の活動)
総事業の90%以内で9万円まで
(1回限りの活動)

助成対象費用 消耗品、弁当・茶菓子代、交通費、
講師謝金など

応募方法 応募書に必要事項を記入し、応募
書、通帳の写しを事務局へ提出。
※審査に1ヶ月程度要します。

申込・問い合わせ先

大船渡市共同募金委員会
電話 0192-27-0001

寄付・寄贈の受入 (3月分)

復興支援金 蛭田博様、踊りと唱の新春チャ
リティーショー実行委員会様、

今月の表紙

武田 拓也さん
奈保美さん
壮 泰くん
(1歳)
(日頃市町在住)

季節外れの雪模様の
入園式でしたが、元気
いっぱいのお壮泰くん。
「健康でやさしい子
に育ててね。」
(お父さん、お母さんより)



◆平成30年度「年度賞」発表

皆さんが投句して、佳作に選ば
れた作品の中から年度賞を発表
します。

9月号課題「雑詠」田沢博昭さ
んの作品「年いちど安否確認盆帰
り」に決まりました。おめでとう
ございます。

5月号課題 「雑詠」

締め切り

5月5日(日) **必着**。

1人1句。(自信作をひとつ)
はがき使用。

投句先

立根町字下欠125-12

「Y・Sセンター」内

大船渡市社会福祉協議会

「ふくし川柳」係

その他

作品によっては、添削する場合
もあります。投句者の氏名には
フリガナをつけてください。

(評)新元号が「令和」に決まった。慣れるまで時間が掛かるだろう。
眠れない夜は時代をさかのぼって、「平成」「昭和」に思いを馳せるの
も一案かと思う。

《佳作》

眠れぬ夜 平成昭和に 思い馳せ

末・滝田 澄子

あと幾年笑顔が揃う除夜の鐘
鐘ならし夜警ポンプ車遠ざかる
文明は夜行人間進化させ
夜明け前母を慕って夢散歩

大・新沼都紀子
赤・佐々木敦子
越・平田 栄夫
日・佐藤アサ子

「ふくし川柳」

課題「夜」 富谷英雄 選

輝き人

しら さわ けん と
白 澤 賢 斗さん (17歳)

大船渡町在住。岩手県立大船渡高等学校2年生。
ICT(情報通信技術)の分野から、地域課題を
解決したいと日々奮闘する。



得意なことと地元に貢献したい

●きっかけはYouTube(チューブ)

パソコンと出会ったのは、小学2年生の頃です。当時は簡単な絵を描いたりするくらいで、パソコンに、それほど興味があつたわけではありません。

小学5年生の時に、インターネットの無料動画共有サイトの一つであるYouTube(ユーチューブ)を知ってから、パソコンへの興味が高まりました。

●自分の技術で社会貢献

自分でも動画配信していくうちに、ソフトやプログラミングに興味を持つようになりました。初めは独学で勉強していましたが、中学3年の時に、大船渡テレワークセンターで行っているプログラミング塾に参加する機会がありました。そこでは、さまざまなおパソコン操作と正しい知識を得ることができ、自分

の技術が向上していくのを実感しました。目の前が明るくなり、自分の技術を社会に活かしてみたいと思うようになりました。

●生活課題の解決に挑戦

昨年の夏に、プログラミングの技術イベントに参加する機会があり、以前から気になっていた一人暮らし高齢者の生活課題を解決するシステム開発に挑戦しました。

大船渡でも一人暮らしの高齢者が増えていますが、一人で暮らしている方は、自分自身で暑さや寒さといった温度変化に対応しなければなりません。毎年、冬になると、高齢の方が脱衣所やトイレで倒れていたという話を聞きますし、昨年の夏は猛暑だったこともあり、急激な温度上昇によって体調を崩し救急搬送される人が多くありました。そうした人を一人でも減らした

いという思いから、スマートフォンを使って、高齢者でも簡単に冷暖房機器の温度調整を遠隔操作できるシステムを作りました。

これがきっかけで、アメリカで最先端の技術に触れることができました。自分の知らない技術や考えたこともなかったアプローチの仕方に驚きや気付きを得て、これらを地元に戻元したいという思いをもちました。

●大船渡での暮らしを便利に

生まれは大船渡ですが、他市町村に住んでいたことがありますが、ここを離れてみて、改めて大船渡の人たちの温かさを感じましたし、大船渡が大好きだと思えました。

大船渡は可能性をたくさん秘めているまちです。ここに住みながら、ここで暮らす人たちの生活が便利になるようなシステムを作っていきたいと考えています。次は、手続きが難しく、悩んでいる高齢者などのため、行政手続きを簡略化できるシステム作りに挑戦したいです。